NOH

第五回 和久荘太郎 演能空間

天鼓

盤渉

CAST

シテ 和久荘太郎
ワキ 飯冨雅介
間狂言 井上松次郎
笛 竹市学
小鼓 後藤嘉津幸
大鼓 河村眞之介
後見 宝生和英・山内崇生
地謡 衣斐正宜・辰巳満次郎・野月聡・水上優
小倉伸二郎・髙橋憲正・澤田宏司・内藤飛能

www.hosho-waku.net

DATE

2018年9/30(日)名古屋能楽堂 開演13時半(開場12時半)

指定席(正面席)6,000円　自由席 5,000円　自由席(学生)2,000円 ※前売券の料金です。当日券の料金は裏面をご覧ください。

後援：名古屋市・名古屋市教育委員会・名古屋市文化振興事業団・中日新聞社

番　組

- ● ご挨拶・演目解説（13時半） 和久荘太郎／金子直樹（能楽評論家）
- ○ 仕舞「敦盛 キリ」（14時） 内藤飛能　地謡 山内崇生・髙橋憲正・辰巳大二郎・辰巳和磨
- ○ 仕舞「井筒」 衣斐愛　地謡 山内崇生・髙橋憲正・辰巳大二郎・辰巳和磨
- ○ 仕舞「鉄輪」 小倉伸二郎　地謡 山内崇生・水上優・澤田宏司・辰巳和磨
- ◇ 独吟「西濱八景」 辰巳満次郎
- ○ 仕舞「熊坂」 宝生和英　地謡 野月聡・髙橋憲正・内藤飛能・辰巳大二郎
- ● 休　憩
- ◉ 能　「天鼓 盤渉」 前シテ（天鼓の父・王伯）・後シテ（天鼓の亡霊） 和久荘太郎　ワキ（勅使） 飯冨雅介　間狂言（勅使の従者） 井上松次郎
  笛　竹市学　小鼓 後藤嘉津幸　大鼓 河村眞之介　後見 宝生和英・山内崇生
  地謡 衣斐正宜・辰巳満次郎・野月聡・水上優・小倉伸二郎・髙橋憲正・澤田宏司・内藤飛能
- ● 終演予定（16時）

演能空間は、お陰様で第五回を迎えることができました。昨年の第四回は、東京の宝生能楽堂にて初めて開催しましたが、本年は名古屋に戻り、能『天鼓（てんこ）』に挑みます。全く違う人物（老父とその息子の亡霊）を一人の役者が勤めることにこの曲の妙があります。今回は「盤渉」の小書（特殊演出）付きで、少年・天鼓の亡霊が舞う「楽（がく）」の舞が「盤渉楽（ばんしきがく）」に変わり、笛の音色が一調子高くなることによって、より悲愴感が増します。とくに、藤田流・笛の盤渉楽は複雑な作曲ですので、どうぞお楽しみに。充実した舞台をご用意し、皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

第五回 和久荘太郎 演能空間 天鼓 盤渉（ばんしき）

2018年9/30（日） 名古屋能楽堂 開演13時半（開場12時半）

中国・漢の時代。鼓を所望する勅命に従わぬために呂水に沈められて落命した少年・天鼓。その父・王伯（前シテ）は、天鼓が愛用した鼓を打てとの勅命により帝の御前に召された。老父が打つと、誰が打っても鳴らなかった鼓は妙音を出し、帝は天鼓を弔うことを王伯に約束する。管絃講（音楽葬）が始まると、天鼓の亡霊（後シテ）が現れ、弔いを喜び、舞（盤渉楽）を舞う。鼓に戯れて舞う内に夜も明け始めて天鼓の亡霊は消え失せる。

チケットのご購入方法 6月25日（月）からチケット一般販売を開始します。お早めにお申し込みください。

□ 演能空間ホームページ　www.hosho-waku.net / info@hosho-waku.net
ご希望の席種・枚数・お送り先・お名前・電話番号をお知らせください。（24時間受付）

□ 名古屋能楽堂　052-231-0088 ※名古屋能楽堂、プレイガイドでのご購入は**自由席のみ**となりますのでご了承ください。

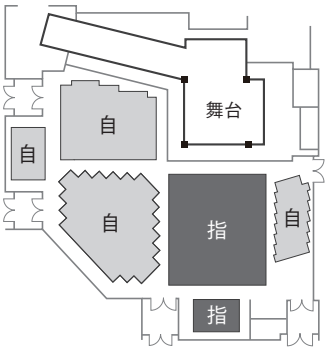
□ プレイガイド　芸文（地下2F）／ 栄プレチケ92（栄地下街16番出口）
名古屋市文化振興事業団（ナディアパーク8F）

□ カンフェティ
PC http://confetti-web.com から 演能空間 でチケット検索
携帯 http://cnfti.com から 演能空間 でチケット検索　0120-240-540（平日10～18時）

Confetti（カンフェティ）
[WEB予約の注意事項]◎ご予約前に観劇ポータルサイト「カンフェティ」への会員登録（無料）が必要となります◎予約後すぐに、お近くのセブン-イレブンでチケットを受け取れます◎代金はチケット受け取りの際にセブン-イレブンでお支払いいただきます◎セブン-イレブンへの発券手数料がかかります[電話予約の注意事項]◎払込票番号を予約時にお伝えしますのでメモをご用意ください◎お電話でのご予約の場合会員登録は不要です※カンフェティポイントは付きません◎予約有効期間内に払込票番号をお近くのセブン-イレブンのレジまでお持ちください

和久荘太郎（わく・そうたろう）
東京藝術大学音楽学部邦楽科能楽宝生流専攻卒。1992年、宝生英雄18世宗家の内弟子となり、2004年「小鍛冶」で初シテ（主役）。2005年、宝生英照19世宗家の許しを得て独立。自身の同門会「涌宝会（ゆうほうかい）」を発足。2006年「石橋」、2009年「道成寺」、2011年「乱」を披演する。愛知県では4箇所にて社中の稽古を行い、母校（名古屋市立名東高校）能楽研究部の指導も行う。2013年3月、個人演能会「演能空間」を発足。公益社団法人能楽協会正会員。

□ 名古屋能楽堂 座席表・入場料



■ 指定席（正面席）	6,000円	（当日券 7,000円）
□ 自由席	5,000円	（当日券 6,000円）
□ 自由席（学生）	2,000円	（当日券 3,000円）

◎学生は30歳以下の学生限定の自由席です。
◎ご購入後の払い戻しはできません。
◎当日券は残席がある場合のみ販売いたします。

名古屋能楽堂へのアクセス

- 地下鉄鶴舞線：浅間町駅 1番出口 徒歩10分
- 地下鉄名城線：市役所駅 7番出口 徒歩12分
- 市バス：名古屋城正門前バス停すぐ
- なごや観光ルートバスメーグル：名古屋城バス停すぐ
- JR名古屋駅からはタクシーが便利です（約10分）

[ご注意]◆入場料はすべて税込料金となっております。◆上演中、見所内での録音、録画、撮影は著作権、肖像権の侵害にあたる場合がありますので、固くお断り申し上げます。◆都合により公演の一部（出演者・曲目等）を変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。◆未就学児の入場はご遠慮ください。◆公演中は携帯電話の電源をお切り頂くようお願いいたします。

後援：名古屋市・名古屋市教育委員会・名古屋市文化振興事業団・中日新聞社

Designed by Shinichi Nakamura